

南金沢小学校 学校だより

若 あ ゆ

発行元 南金沢小学校 No. 7

発行日 平成 21年12月22日

【 教育目標 】

よく学ぶ子

思いやりのある子

体をきたえる子

念ずれば花開く

校長 嶋 脇 郁 夫

春に滝吉さんからお世話になり、ナメコの栽培を始めました。一冬越さなければナメコはならないと言われていたのですが、驚くことに見事にナメコがなりました。私はうれしくなり、滝吉さんに電話をしようとした日、滝吉さんが、どうしても子どもたちにナメコを食べさせたいからとナメコのついたほだ木を持ってきてくれました。

「念ずれば花開く」とは詩人坂村真民さんの詩の一節です。一粒のタネを蒔き、苗を育てるのと同じように一つの願い事をいつも心にとどめ育てると、やがては成就の花が咲くという意味です。

春から、ナメコのほだ木に一生懸命水やりをして下さった PTA の方、そして、子どもたちにおいしいナメコを食べさせたいと思ってくれた滝吉さんの思いが実を結んだ結果だったのではないかと思います。

春からの PTA 活動を振り返ると、今年はいろいろと新しい試みが行われました。そして、それはすべてよい結果を残しました。まさに、保護者の方々が子どもたちのためにという思いがひとつになったからだと思います。

子どもたちも頑張って勉強をし、友達とも仲よくしてきました。でも、子どもですから、いろいろなこともありました。子どもたちの間違いを、しかりつけるだけでなく、健やかによい子に、そして何でも頑張る子に育てて欲しいと **私たち大人が願い関わっていけば**、必ずよい結果につながると思います。

今年 1 年間の保護者の皆様の温かいご支援に感謝いたします。来年もまた一緒に子どもたちのために頑張っていきたいものだと思います。

「念ずれば花開く」 私たちの思いをひとつにして！！

5年振りに復活!!

餅つき会!!

PTA 主催

来年度で閉校となる南金沢小学校の思い出になれば…と、お父さん・お母さん方のパワーがバクハツ!! 「餅つき会」が復活しました。準備も当日も後片付けも、わからないことはみんなの協力で乗り越えた、すごい「餅つき会」でした。



雑煮のために山菜の塩抜きし、前日にはうすやきねを運び、餅米・卓球台を準備し…いよいよ!!



↑お父さん方にこねてもらい↑
←つき方を教えてもらって

まず、餅米をむして…



みんなでかいっぱい
もちをつきました。

おいしくなあ〜れ
もちをまるめて…

きな粉、醤油、あずき…とっても
おいしく食べることができました。
きっとPTA、子ども達、みんな
のパワーがたまっていたからですね
冬休みも元気に過ごして、3学期
また笑顔で会いましょう!



いただきまあーす!!

◆ 餅米を提供して下さった工藤清さんには、役員で協議の上、餅米代をお支払いしました。うまい餅米、本当にありがとうございました。